

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

横浜市立嶮山小学校

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 28 年 4 月 28 日

嶮山小通信

5 月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

校長 山口 昭代

「愛着の思い」が育つ学校

校長 山口 昭代

桜、菜の花、ハナミズキ、モッコウバラ、ツツジ、ふじと、色鮮やかな花々の存在に、決して引けを取らぬかのように新緑が目映い季節となりました。

緑色には、こんなにも多くの種類があったものかと、5月を迎えるたびに、美しさを超越した自然の豊かさに目を見開かされます。力強い木々の幹と、全身で太陽の陽を取り込もうとしているかのような色とりどりの葉。爽やかな5月の風に吹かれながら、校庭周辺の木々や花々には、長い年月を継承してきた、揺るぎない安定を感じます。

出張先から戻り、4時間目の途中の時刻に学校へ向かって歩いていると、校庭のフェンス越しに「校長せんせ〜!!」という幾つものかわいい声。4年生が学校中の木々を観察して、自分の好きな木を見つけるという授業に遭遇しました。子どもたちそれぞれの感性で、自分の心が動く、或いは、心が留まる木を見つけ、触ったり、匂いをかいだりしながら図工の学習を展開していくという、教材の工夫と恵まれた環境に包まれて、嶮山小の子どもたちは、緑色の一部に溶け込んだかのように澁刺として、きらきらと輝いていました。

3年生は、今年もまた、坂田農園さんのご厚意によって「浜なし」を学ぶ機会をいただき、一年間かけて「わたしたちのまち 嶮山」を知り、理解する学習を展開します。先日は早速、農園見学と、なしの花の観察に出かけて行きました。

嶮山小学校には、子どもたちが、学校やまちに愛着をもつことにつながる土台としての豊かな環境と、それらを生かそうとする、愛情にあふれた人々の努力が満ち溢れています。

学校やこのまちへの愛着は、子どもたちだけにあらず、嶮山小で働く私たち教職員もまた、日々の生活やふれあいを通して、心のうちに着々と育てているものでもあります。新しく着任した教職員に、言葉と笑顔が多くある今日この頃を、ほっとしながら嬉しい思いで見守っています。それは学校の内外を問わず「嶮山の先輩方」が、とにかくお一人残らず親切でお優しくあることに起因しているに違いないと思いながら・・・

大人同士の仲がよく、打ち解けて楽しそうな姿を、子どもたちは条件抜きで大好きです。〈嶮山あったかハーモニー〉を醸成する基本は、愛着形成にあり、と思います。

先日は、「学校説明会」と「PTA 総会」へのご出席、ありがとうございます。あれほどたくさんの保護者のみなさまにご出席いただき、驚きの気持ちとともに心からの感激を覚えました。私たち教職員も、子どもたちのための、よい教育活動に日々努めて参ります。

保護者の皆様、地域、サポーターの皆様、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。